



須田っ子 第13号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」SA・SU・CA・DA



跳べるよ！続け！「全校縄跳び大会」から (2019.2.21)



「大会前なのに結果が思わしくない、と家で子供から話を聞いていた(お母さん)ので、心配になって見に来たところ、掛け声をそろえて跳ぶ姿を見て涙がでてきた」

きつと、この保護者以外の方にも、我が子の跳ぶ姿を見て、回数に一喜一憂しながらも、「数字」に表せない我が

見えないことへの大切

ところが、ある保護者の方からの連絡帳の内容を読み、自分の浅はかな考え方を恥じ入りました。

「大会前なのに結果が思わしくない、と家で子供から話を聞いていた(お母さん)ので、心配になって見に来たところ、掛け声をそろえて跳ぶ姿を見て涙がでてきた」

元気カプセルの子供

先日実施した全校縄跳び大会では、縄跳びの縄の動きを必死に追い掛け続ける目線の子供たちや、回転する縄の中に低学年の子供が入るタイミングを音と目で調整する上学年の子供たちの姿が目立ちました。無意識に繩に合わせて、私の首も動いていることに気付かされました。一人一人の子供が大きく回転する縄の中に飛び込んだ姿は、「元気カプセル」の塊のように映りました。

見えないものを見る

「目に見えない」ものを感じて表現したのはゴッホ。「聞こえない」音を音楽表現したのはモーツァルト。どちらも天才です。「多くの人が普段見ているも気付かないものに目を向ける」ことができる人が「天才」だと思います。テストやアンケートの「数字」と共に、子供たちの「見えない気持ちや考えの動き」に少しでも近付くための指導改善を進めています。あと一ヶ月、須田小の教職員の挑戦が続きます。



須田小 イイね!

頭上の空は、すっかり春空の2月。体育館では、子供たちが縄跳びやドッジボール等で、体を動かす姿が多く見られるようになってきました。学習でも、縄跳び大会に向けた子供たちの練習の姿が多く見られました。次のステップに大きくジャンプするための準備の段階に入っています。



2/8 (金) 学習参観日

1・2年生が、今年度最後の参観日でしたが、のべ約60人(家庭数の約8割)の保護者の皆様からご来校頂きました。授業参観・学校評価説明・学級懇談を予定通り行いました。



2/7 (木) 全校版画展 ~2/22 (金)

1~3年生が凸版画、4年生以上が凹版画です。凹版画は、学年が上がるに連れて、線彫りを中心に表現するものから面彫りへと変わっていきます。



2/13 (水) 薬物乱用防止教室(6年生)

6年生を対象に、薬物乱用防止教室を行いました。薬の正しい服用の仕方や、有害な薬物から身を守る基礎的知識を理解するために、学校薬剤師さんから実演をしながら指導していただきました。



2/12 (火) びゅーん~冬の遊び満喫

冬鳥越スキー場へそり遊びにいきました。薄曇りではありませんでしたが、自前のソリを駆使して、冬の遊びを堪能しました。冬季特有の「爽快感」を満喫しました。



2/20 (水) ~6年生とのふれあいタイム

昼休みの時間を使って、各学年と6年生と一緒に遊ぶ「ふれあいタイム」をしました。6年生に代わっておもてなしする子供たちに、一年間の成長の姿が感じられました。

須田小のページはこちら

